



人権の花運動



友だちを大切にする優しい心や思いやりの心を高めていきます !!



人権擁護委員協議会長様、上天草市民局長様のご挨拶



花の種や看板を受け取りました。



児童代表の誓いの言葉

キャラクター大人気でした。

「人権の花」運動伝達式

本校は上天草市からの指定を受けて、「人権の花」運動に取り組むことになりました。そのスタートとして、6月5日(木)に育てる花の種をいただく「伝達式」を行いました。この運動は、きれいな花が咲くように、水やりや草取りなど協力し合いながらお世話をする事で、命の尊さを実感し、そのことを通して友だちを大切にする優しい心や思いやりの心を高めていくことを目的としています。また、昨年度この運動に取り組まれた小学校の皆さんが花が咲いた後に採取した種を受け継ぎます。みんなで、いただいた種をまき、見事な花が咲くように協力し合って大切に育てていきたいと思えます。当日は法務局長様、人権擁護委員の皆様、そして、市当局の皆様が大変お忙しい中「伝達式」にお越しいただきました。いただいた花の種を大切に育て、この活動の目的が達成できるよう努めていきます。



全ての学年が「人KENまもる君・人KENあゆみちゃん」と一緒に記念写真を撮りました。



力を合わせてピカピカに

一縦割り班清掃活動一

本校の掃除の取組に「縦割り班清掃活動」があり、6月からこの活動を始めています。これは、各清掃場所を1年生から6年生までの異年齢の集団で構成し、高学年は「模範的な取組の姿」を、中・低学年は「自ら進んで、一生懸命に」を目標に掃除を行っています。異年齢の集団による活動のねらいは、

- ①年齢に応じた立場の役割を経験し、協力する心を育てること。
 - ②高学年のリーダー性を養うとともに、下級生に対する思いやりの心や、上級生に対する感謝や信頼の気持ちを育てること。
 - ③人間関係に広がりや深まりを持たせ、相手の立場に立って活動することで、社会性やコミュニケーション能力を育てること。
- などです。

上級生は、難しい役割を受け持ち、手本を示しながら掃除の仕方をやさしく教える姿が見られます。また、無言で清掃を行い、それぞれの役割を自ら進んで行えているため、時間内に掃除を終えることができています。この活動を通して、人間関係がさらに深まり、上級生には一層の自覚が生まれ、下級生には上級生に対する憧れの気持ちが芽生えることを期待しています。



好記録連発！？ 快晴の中 新体力テスト



6月4(水)は「新体力テスト」を行いました。「新体力テスト」は子ども達の運動に関する実態を把握し、その後の学校での体育の授業や健康に関する指導に役立てることを目的に行います。今回の結果をもとに体育の授業や各行事などで課題改善の取組を行っていきます。天気は快晴で湿度も低く体力テストには最高のコンディションでした。昨年度より良い結果が出ることを期待したいです。

水泳の授業が楽しみ プール掃除一



5月27日(火)の午後、5、6年生の児童と先生方でプール掃除を行いました。約1年間ぶりのプールは、飛んできた枯れ葉や砂などがプールの底や壁面にへばりついていました。まず、バケツなどを使って砂を取り除き、その後デッキブラシを使って一生懸命に床や壁を磨きました。天候にも恵まれ、気持ちよく掃除を進められました。今後、少しずつ水をためていき、6月9日の週から学年ごとにプール開きを行います。子ども達が楽しく泳ぐ姿が今から楽しみです。

校長からの言葉

「自分が変わる 未来が変わる」

工藤公康さん(くどう きみやす、元プロ野球監督)の言葉です。監督としてコーチに指示したり選手を指導したりするとき、「相手を変えたいときは、まずは自分自身を変えること」が大切だと実感したそうです。自分を変え、周りが変わり、そしてチームがまとまり「常勝チーム」がつくられていきました。

「私たち先生が変わる(成長する)」と「目の前の子供たちが変わります(成長する)。」そして、子供たちと先生の未来が変わります。」

児童も先生も中南小学校の全員が日々成長していける学校でありたいですね。